

# コラム Column

姉妹都市ドイツ・ヴォルフスブルグ市職員のクリスティーナ・リストさんは昨年10月下旬～12月上旬の1か月半の間、職員交流で豊橋市役所多文化共生・国際課とまちなか活性課に勤務しました。クリスティーナさんに豊橋の思い出を語っていただきました。



みなさん、こんにちは！クリスティーナ・リストです。24歳、ドイツ、ヴォルフスブルグ市出身です。

ヴォルフスブルグはドイツの中央部に位置し、首都ベルリンから特急列車で約1時間と交通の便の良いところです。市の人口はおよそ13万人で豊橋の人口の3分の1程度です。私はヴォルフスブルグ市役所の国際課に勤務しています。豊橋では、多文化共生・国際課とまちなか活性課に数週間勤務しました。外国で地方行政の仕事に携わることは、素晴らしい経験でした。

勤務を通して、日本とドイツの行政の仕事の進め方には、多くの類似点といくつかの相違点があると気づきました。類似点では、例えば両国では何か決定するまでに様々な承認を経る長い手順を取ることがあります。特に私の勤務する国際課はそっくりです。一方、違っている点は職場環境です。ドイツでは、私は同僚と二人で一部屋の中にいますが、日本はオープンスタイルで、大勢の人が一部屋にいます。コミュニケーションにはよいのですが、一方、職員のプライバシーもなくなってしまうように思えます。

豊橋は山と海の両方が近く、とても暮らしやすい町です。私にとっては大きな町でしたが、とても静かでリラックスできました。豊橋での滞在は本当に楽しかったです。

外国に単なる休暇以上に長く滞在すると、滞在方法にはいろんな選択肢があります。今回私は二つの家庭にホームステイしました。私は良い決断をしたと言えます。寮やアパートで暮らすと、自国のスタイルでそのまま生活しますが、ホームステイすることでその土地の生活スタイルに密着することができ

ます。私は豊橋の人々を知り、実際に日本の生活がどのようなかを学び、また母国ドイツについて教えることもできる機会を与えられました。私のステイ先の二つの家庭は、どちらも親切で素晴らしい人たちでした。見知らぬ人を家庭に受け入れることは当然のことではないので、私と生活を共にすることを決意してくれた彼らに心から感謝します。

買い物に行ったり、夕食を共にするといったありふれた日常の出来事でさえもホストファミリーと過ごすことで特別なものになりました。私たちはドイツと日本について、お互いに絶えず比較しながら、たくさん話をしました。また、私は折り紙の折り方やお好み焼きの作り方を教わり、地域の素敵な場所や自然の中を一緒に散歩するといったこともできました。豊橋で一番良いものを私に見せてあげたいと思う優しい気持ちに、私は非常に感動しました。

豊橋市国際交流協会で開催された国際交流サロンでも講師となり、自国について話す機会が得られました。豊橋の人々と、自国の文化や価値観を互いに比較しながら交流できたことはとても楽しかったです。



お寺の静寂が好きです！



ホストファミリーと散歩

## エフエム豊橋・ポルトガル語講座、放送中!!

・はなそうポルトガス  
毎週火曜 12:45～  
土曜 12:30～(再放送)

**FM 84.3MHz**

株式会社 エフエム豊橋  
JOZZ 6AA-FM84.3MHz FM TOYOHASHI INC.  
[URL] www.843fm.co.jp



うまいもんや  
**鯛松**

Umaimonya TAIMATSU

40名様までご利用頂ける  
宴会場もございます。  
歓送迎会、慶事のお集まりに  
ご利用下さい。

〒440-0881 豊橋市広小路2丁目24  
TEL (0532) 52-8601

■営業時間 / 17:00～23:00 (L.O. 22:00)  
■定休日 / (日・祝) 予約のみ営業